

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
理科	4・大日本図書 新版 たのしい理科	<p>○巻頭の「理科の学び方」に、問題解決の過程や学年を通して育成を目指す問題解決の力について示し、どの単元の学習においても見通しをもって主体的に取り組むことができるよう配慮されている。</p> <p>○問題解決の過程を「見つけよう」→「調べよう」→「伝えよう」と、大きく3つのまとまりに分け、そのまとまり毎に色分けして表示するなど、わかりやすい構成である。さらに、学年を通して育成を目指す問題解決の力については学習過程のアイコンに★マークを付け加え、学習指導時に意識できるものとなっている。</p> <p>○学年を通して育成を目指す問題解決の力を身につけるために、写真やイラストなどを掲載したり、キャラクターによる対話やセリフを全文掲載せずに「・・・」と表現したりするなど、発達段階に応じて思考を促す工夫が見られる。</p> <p>○学年ごとにメインキャラクター（博士）が決まっており、働かせたい見方・考え方について「ここに注目」マークを記載し、メインキャラクターが説明している。</p> <p>○問題解決学習で身に付けたことを、「理科の玉手箱」で発展的に学習することができる。</p> <p>○各単元の導入では、様々な理科の見方ができるように着眼点や発言例を提示し、理科の見方を制限せず、問題を見いだす力を育成できるように工夫されている。理科の考え方を踏まえた観察・実験のタイトルをつけることで、考え方を意識して問題解決活動ができるように工夫している。</p> <p>○各単元において、学習問題と考察の場面で着眼点を示し、児童の見方・考え方を自在に働かせることができるように配慮している。さらに、学習問題に正対した結論と説明を区別して示しており、児童の問題解決の力を育みつつ、基礎的・基本的な知識の定着が図れるよう配慮されている。</p> <p>○季節に適した配列で実験器具や理科室の使用が重ならないように各学年の単元構成が配慮されている。2学期制、3学期制のどちらにも対応できるように指導計画が作成されている。また、6学年の冒頭に生活と環境との関連を学ぶ小単元を配置しており、学習を身近に感じる工夫がされている。</p> <p>○巻末の「理科の学びに役立てよう」では下学年での学びを振り返ったり他教科とつなげたりすることができる。また、重要語句のチェックができるようになっている。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験器具の扱い方については、学習箇所ウェブコンテンツに掲載するとともに、巻末に「使い方を覚えよう」として、複数回使用する器具や下学年で使用した器具についてすぐに振り返り、活用できるよう工夫されている。 ○单元ごとに発展的な内容が紹介されたり、学んだことが日常生活にどのように活用されているかがわかる資料が掲載されたりするなど、興味・関心を高められるように工夫されている。 ○A4サイズで紙質は上質であり、写真も文字も大きく、見やすい。 ○各学年の最初の单元には、「問題を見つけるコツ」「予想するコツ」「計画するコツ」「考察するコツ」など、学習の流れに沿ったコツが記載されている。 ○理科と算数科との関連について学習するページにマークとともに掲載し、巻末に具体的な説明を付けることで、関連付けて学習できるようになっている。 ○他学年で学習したことを、マークとともに掲載し、巻末に分かりやすく整理して掲載することで、学年相互の関連を図り、系統的、発展的な学びにつなげることができる。 ○「理科と仕事マーク」「伝統」「英語」「防災」「科学技術」「環境」などのマークを設け、理科とキャリア教育、伝統文化、国際理解、防災、持続可能な社会との関連を特に意識できるようにしている。 ○「注意」マークを赤で目立つ形にし、赤字で掲載することで、実験や観察で気を付けなければならないことがすぐに分かるようにしている。 ○ウェブコンテンツを豊富に設けており、タブレットを使って、関連した動画を見ることができる。
--	--	--